

総務企画局

一般会計要求総額 5,843百万円
(対前年度 7.45%増)

〈要求の基本的考え方〉

総務企画局は、多様化する行政ニーズに対応し、市民に信頼される市役所づくりを推進するため、情報化の推進や、行財政改革、人材育成など全庁的な総合調整機能を果たしていきます。

また、平成27年10月に策定した「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、定住・移住促進や女性の就業・創業支援などを通して、少子高齢化・人口減少対策などの課題の解決に積極的に取り組んでいきます。

⑨：新規事業 ⑧：拡充事業

	—主要事業—	要求額（百万円）
「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進及び新たな広域連携推進事業	⑨ ・北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	30百万円〔地方創生推進室〕
	⑨ ・定住・移住促進事業	120百万円〔地方創生推進室〕
	⑨ ・多文化共生による地域コミュニティ・エンパワメント創生事業	18百万円〔国際政策課〕
	⑧ ・新たな広域連携推進事業	8百万円〔企画課〕
女性の活躍を推進する取り組み	⑧ ・（仮称）女性活躍推進センター運営事業	14百万円〔女性活躍推進課〕
	⑧ ・女性輝き！推進事業	20百万円〔女性活躍推進課〕
世界遺産を活用した取り組み	⑨ ・世界遺産構成資産保全経費	45百万円〔世界遺産登録推進室〕
	⑧ ・世界遺産推進経費	86百万円〔世界遺産登録推進室〕

🌍 地方創生の取り組みの実施

定住・移住促進事業

（仮称）女性活躍推進センター運営事業

多文化共生による地域コミュニティ・エンパワメント創生事業

少子高齢化・人口減少問題という大きな課題に直面する中、女性や若者の定着などにより、社会動態をプラスにしていく必要があることから、産官学金労言、議会・住民代表等からなる「北九州市まち・ひと・しごと創生推進協議会」及び市長を本部長とする庁内組織である「北九州市まち・ひと・しごと創生推進本部」が一体となって、「オール北九州」で地方創生の推進を図ります。

主には、移住・定住の促進を図る「北九州市版 CCRC」や平成28年5月に開設予定の「（仮称）女性活躍推進センター」を通じた取り組み、外国人にとって住みやすい・住みたくなる環境の整備などにより、地方創生の「成功モデル」都市を目指します。

🌍 世界遺産を活用した来訪者対応

世界遺産推進経費

世界遺産の構成資産を活用し、市民のシビックプライドの醸成や、来訪者の滞在時間延長・再訪問につなげるため、世界遺産の来訪者対応として、展示・ガイド機能、広報宣伝の充実などを図るとともに、遺産価値の解説ツールの作成や登録1周年の記念イベント等を実施します。